

問 題		得点率 (%)	問 題		得点率 (%)	問 題		得点率 (%)
1	(1)	92.5	3	(1)	66.8	4	(1)	83.0
	(2)	88.3		(2)	63.0		(2)	18.1
2	(1)	70.6		(3)	46.5		5	(3)
	(2)	83.8		(4)	58.3	(1)		45.7
	(3)	78.9	(2)	6.7				
	(4)	74.0				(3)	1.9	

合格者最高点 84

合格者最低点 40

1 計算問題です。確実に得点できるように、練習しておきましょう。

状況に応じて仮分数と帯分数を使い分けられると、計算がしやすくなります。

2 小問集合（標準）です。標準的な問題ですので、ぜひ正解を積み重ねてほしい4題です。

- (1) 規則性を見抜く問題です。確実に得点してほしい問題でしたが、正答率は想定よりも低かったです。最後の処理まで丁寧に行うようにしましょう。
- (2) 相似な三角形がいくつも出てきますので、対応を考えて相似比を使用します。その際に向きを考える必要もあり複雑ですが、よくできていました。
- (3) アメを10個以上買うと1割引きになることを、どのように数式的に処理するかがポイントでしたが、よくできていました。
- (4) 年齢の問題です。条件文を整理して考えることができるかを問いました。姉が双子であることにも惑わされず、よくできていました。

3 小問集合（応用）です。応用的な問題ですので、1題でも多く正解を積み重ねてほしい4題です。部分点を加算する問題が2題あります。考え方を答案にしっかりと書くようにしましょう。

- (1) 食塩水の問題です。その都度、食塩と全体の量を考えていけるとよいでしょう。誤答の中には100gというものも多くありましたが、もともとの食塩（180g）の量から考えると誤りであると気付けるようになってほしいです。
- (2) 規則性について考えていく問題です。白と黒のカードの枚数のどこに注目するかで、処理の大変さが変わってきます。いろいろな点に注目し、煩雑にならない計算で答えを求める習慣をつけておけるとよいでしょう。よくできていました。
- (3) 文章が長いので、必要な情報を上手に抜き出し図式化するなどできるとわかりやすくなります。「売った冊数」と「売値」に注目し、情報を整理していきます。白紙が多く、部分点に至らない答案が多く残念でした。日ごろから数直線などで図式化するなど、書く習慣をつけておけるとよいでしょう。

- (4) 仕事算です。2人で行ったときにかかる時間がちょうど〇日ではなく幅があるものなので、範囲として考える必要があります。基本事項をおさえた上で、どのように活用していくかを考えていきましょう。

4 グラフを読み取る問題です。

- (1) 数値を求めることはよくできていました。このとき、数値だけではなく誰がどこにいる状況かが分かっていたかで、この先に進めるかが分かれたようです。
- (2) この問題から極端に正答率が下がりました。(1)をヒントに、状況整理ができていないということだと思います。誤答には、5:3と逆に書いてしまっているものも多かったです。
- (3) 白紙の答案がかなり多かったです。(2)ができずに諦めてしまったようです。記述式問題ですので、少しでも分かったことを書いてほしかったです。

5 立体図形の切断の問題です。

- (1) 問題文に沿って、直線で立体を切断できるかを問いました。①→②の順に点を動かした際、2つの点を結ぶ線がどうなるかを想像することは、日ごろから動くものを考えたりしていないと難しいかもしれません。正しい体積を求められた答案は半数以下ですから、このあとの(2)(3)に到達できたか、分かれ目になりました。誤答には、おそらく直方体を2分割してしまつての162というものを多く見かけました。
- (2) 白紙の答案が多かったです。また、立体の図が書いてあつても正しく図形をとらえられているものはごくわずかでした。
- (3) こちらも(2)に続き、白紙が目立ちました。